

## (7) 総合的な学習研究会

会 長 濱口 明大 (東中筋小)  
副会長 益永 美佳 (八束小)  
事務局 谷口 由紀 (西土佐小)

### 1. 研究主題 「探究的な学びを実現する総合的な学習の時間の進め方」

### 2. 研究経過

実施年月日	研究のあらまし	会場	備考
5月7日	四万十市教育研究会 組織総会 内容：役員選出、研究主題決定、年間計画	中村中学校	13名
8月1日	四万十市教育研究会 夏季研修会 内容：講話「四万十市の商業の移り変わり」 フィールドワーク 講師：四万十市生涯学習課 川村慎也 氏	中村中学校 郷土資料館	10名

### 3. 今年度の研究内容〔夏季研修会での学び〕

昨年度、四万十市生涯学習課の川村慎也さんに四万十市全領域の歴史について講話していただき、有意義な時間となったことや四万十市について詳しく知ることができたことなど、大変好評だったので、今年度も川村慎也さんに来ていただき、内容を絞って講話をしていただくことを設定しました。

当日はまず座学として、川村慎也さんに「四万十市の商業の歴史の変遷」について、地理的な特徴も踏まえながら、室町時代から現在までの商業の移り変わりを講話していただきました。その後、川村慎也さんの解説を聞きながらお城周辺の石碑や天神橋商店街、一條神社等のフィールドワークと郷土資料館の見学を行い、四万十市の商業の移り変わりや歴史的な背景等について学びました。

### 4. 今年度の成果と課題

#### 【成果】感想より

- ・川村さんの話は、何度聞いても面白く、聞くたびに知識が深まった。
- ・商業を時代ごとに分けて話していただいたのがすごくわかりやすかった。
- ・中村の街がどうできたかを、地理や歴史から紐解くと、必然的にこのまちの姿になってきたのだということがわかり、中村(四万十市)にさらに愛着が沸いた。これらの内容をどう総合的な学習の時間につなげていくか考えていきたいと思います。
- ・商業ということに視点を置いての学習でしたが、現在の街の様子からは想像できない昔の姿や、反対に今も名残があるなど感じることもあって、楽しみながら学習することができました。
- ・子どもたちとの学習でも、子どもが「楽しい!」「学びたい!」「行ってみたい!」「もっと知りたい!」となるように、まずは自分が知ることが改めて大切だと感じました。今後の教育に活かしていきたいです。
- ・昔の四万十川の船運や、伊予や土佐を結ぶ街道の結節点として、この四万十市が栄え、発展してきたことがよくわかりました。いろいろな面から四万十市を見ていくと、探究できることがたくさん

あるし、発見があるなと思いました。この自然豊かな四万十市を大切に子どもたちを育てることができるよう、授業に活かしていきたいと思います。

【課題】

- ・ 知見を広げることを2年間注力したので、その内容を単元計画にどのように活かすか。
- ・ 小中の総合的な学習の時間のつながりや情報交換をどのように充実させていくか。

